

TOKYO EXPERIENCE

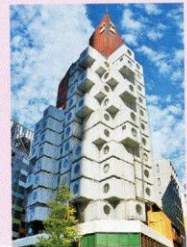
新橋

# 32 中銀カプセルタワービルは

## 先取り都市型住居。

複数のドラム式洗濯機が付いたようなユニークな外観のマンションを探索しよう。

140個のカプセルが固定されている



建築界の鬼才・黒川氏の代表作



ひと言アドバイス

ビルの住人など有志が建物の保存促進や広報活動を行っています。住人は仲がよく、昔の長屋のような付き合いをしています。

ヨットの船室をイメージした収納。ビジネスカプセルとして使用されていたためキッチンはない

中銀カプセルタワービル保存・再生プロジェクト代表の前田さん

- 季節 催行時期**  
春 夏 秋 冬  
土・日曜を中心に月2~3回
- 予約 必要**
- 所要時間**  
50分
- 料金**  
3000円
- おすすめ年代層**  
20代~

**建** 建築家・故黒川紀章氏の代表作のひとつである中銀カプセルタワービルは解説付きで室内を見学できる。一つのカプセルが独立した一戸の部屋になっており、部屋ごと着脱・交換が可能という「メタボリズム(新陳代謝)」がコンセプトの建物。完成は昭和47年(1972)と45年以上前の建築だが、その斬新な発想は今なお色あせない。大きな丸窓がある広さ10㎡の部屋は、テレビ・電話・冷蔵庫・オープンデッキなどが壁に収納されており、すっきりとした印象だ。レトロと新しさが融合する異空間を直接見てみよう。



最先端が装備された(上)。住居感させ(下)

ここで体験

### 中銀カプセルタワービル見学会

おんがぶせるたわーびるけんがくかい

なし  
JR新橋駅 / 地下鉄汐留駅が徒歩4分 中央区銀座16-10 土・日曜を中心に2~3回見学会を開催、開催時をホームページで確認のメール(nakagincapsule@mail.com)で要予約 www.nakagincapsuletower.com/kagincapsuletour ¥3000円



# 33 イルミネーション輝く 夜の競馬を楽しむ。

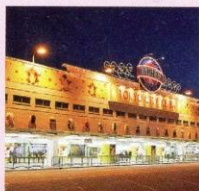
大井

「東京シティ競馬」の愛称で知られる大井競馬場。都心からのアクセスが抜群で競馬デビューにもおすすめ。



大井競馬場が生んだアイドルホース、ハイセイコーの銅像

場内イルミネーションが一新され、関東最大級規模に(2018年10月完成予定)



場内にはグッズショップやレストランが入っている



TOKYO MEGA ILLUM

**大** 井競馬場は日本で初めてゴール写真判定装置を導入するなど、競馬場のパイオニア的な存在で、昭和61年(1986)には、現在「トウインクルレース」の名で知られる日本初のナイトレースを開始。グルメやイルミネーションにも力を入れており、競馬以外の楽しみも多いと女性や家族連れにも人気を博している。

2013年から4年かけ、リニューアルしたレストランやスタンドはきれいで利用しやすいと好評。スタンドはレースが始まると、地鳴りのような歓声が響き、メインレースが近づくとつれ、さらに盛り上がる。インターネットからでも馬券を購入できるが、走る馬を目の前で見て、観客との一体感を味わえるのは競馬場に足を運ぶからこそ体験できる感動だ。馬券は100円から購入可能なので気軽に立ち寄ってみよう。



馬とふれあうことができるばかばか広場。写真撮影も可能(上)。パドックでは馬の筋肉や歩き方で当日のコンディションを見る(下)

ここで体験

## 大井競馬場

おおいしげいばじょう

☎ 03-3763-2151

📍 東京モノレール大井競馬場前駅から徒歩2分 📍 品川区勝島2-1-2

🕒 開催日はホームページで確認

💎 入場100円(指定席は別料金)

### トウインクルレース

とういんくるれーす

🕒 4月上旬～12月下旬14時10分～20時50分 開催日程はホームページで確認

🌐 www.tokyocitykeiba.com

💎 入場料100円(指定席は別料金)



ここにも注目

売店にビュッフェ、グルメを楽しもう

場内には、B級グルメから和洋中のビュッフェが揃うレストランまでバラエティに富んだ30以上の店が並ぶ。競馬だけでなくグルメを楽しめるのも大井競馬場の魅力のひとつ。

クイーン・アリスのシェフがメニューを監修



B級グルメファンが通う幸福堂



幸福堂のもつ煮込(白もつ)500円。こだわりの自家製辣油がかかっている



最長7時間程度滞在できるダイヤモンドター

騎手と馬が一体となり、駆け抜けるレースに大興奮。ゴール前の攻防には応援にも力が入る

現地観戦ならではの迫りに感動



レース中に響く大歓声。ほかの観客との一体感は生だからこそ

VISIT & FEEL  
みる

## 1 航空教室

飛行機の飛ぶ仕組みを一から学んだり、保有している大型機ボーイング777-300 ERの詳しい解説などが聞ける



### ここにも注目

飛行機の離着陸時の滑走路の向きはどう決める？

離着陸時に滑走路の進む向きが変わることがある。これは風向きによるもので、原則は向かい風を選ぶ。離陸では揚力を得やすく、着陸では低速で着地できるため。



羽田空港はA~Dまで4本の滑走路がある

## 2 展示エリア

「歴史を知る」「スタッフの仕事を紹介する」「実際に体験してみる」という3つのテーマでエリアに分けて展示をしている。制服を着用して記念撮影も楽しめる



こんな体験・展示があります



### パイロット体験

コックピットに座ってパイロットの気分を味わおう。ずらりと並ぶ計器類は圧巻



### 歴代制服展示

歴代のJALグループの制服を展示。流行の傾向も見られて興味深い



### グランドハンドリング体験

バドルという道具を使って、航空機を誘導するマーシャラーの仕事を実験体験



### 制服体験

客室乗務員やパイロットの制服を服の上から簡単に着ることができるので、気軽に体験して



## 3 格納庫

JALの格納庫には、重整備を行うM1ハンガーと、航空整備を行うM2ハンガーの2つがある。整備が行われている様子や、整備中の飛行機を観察しよう



おみやげはこちら

売店にはオリジナルグッズコーナーがあるのでぜひ立ち寄ろう。



TシャツやJALのマスコット、しろたんのグッズが並ぶ



消しゴムや定規、ノートなどの文房具のほかランチトートバッグも



入館証を付けて首から下げるストラップを記念品としてもらうことができる

### ここで体験

## JAL工場見学~SKY MUSEUM~

じゃらこしょうけんぐすかいみゆーじあむ

- 📍 なし 📍 東京モノレール新整備場駅から徒歩すぐ
- 📍 大田区羽田空港3-5-1 JALメンテナンスセンター1
- 🕒 1日5回開催 (10時、11時30分、13時、14時30分、16時) コース開始時間の30分前から受付開始。ホームページから要予約
- 🌐 [www.jal.co.jp/kengaku](http://www.jal.co.jp/kengaku) 🆓 無料





38

羽田空港

# 大格納庫で最新航空機を見る。

想像を超えた大きさと端正な美しさに感動！  
 広大な機体工場でANA主力機を観察する。

格納庫ではボーイング777-200  
 がお出迎

季節／催行時期

春 夏 秋 冬

開催日時はホームページ  
 で確認

予約

必要

見学の6カ月前から1週間  
 前まで

所要時間

1時間30分

料金

無料

おすすめ年代層

20代～  
 小学生以上

ここにも注目

タイヤの重量

離着陸約200回こ  
 とに交換される。  
 飛行機のタイヤ1  
 本の重さは120kg



**旅** 客機の整備点検や改修を  
 行うANAの機体工場。  
 第1格納庫と第2格納庫を合わ  
 せると、東京ドーム3・1個分  
 もの広さがあり、最大10機の飛  
 行機を格納できる。  
 3階の見学デッキから見渡す  
 格納庫の内部は、迫力あふれる  
 大空間。1階フロアでは、最新

のボーイング777をはじめ、  
 777、767などの大型機や  
 中型機を、普段は近づくとこ  
 できない距離や角度から観察で  
 きる。機体整備の様子も間近で  
 見られ、その緻密な作業や技術  
 に感動。多くの熟練スタッフに  
 より、空の安全が守られている  
 ことを実感する。

ここで体験

ANA機体工場

えいれぬえーきたいこうじょう

03-6700-2222

東京モノレール新整備場駅から徒歩15分

大田区羽田空港3-5-4

月～金曜1日4回開催(10時、13時、14時、15時)

ホームページから要予約

www.ana.co.jp/group/kengaku



START  
 見学  
 ルート

1 航空教室

見学前に機体の整備や詳細につ  
 いての解説を聞くことができる。飛行  
 機のトリアも満載。



2 見学デッキ

ヘルメットを被り、3階の見学デッ  
 キへ向かう。高い視点から飛行機全  
 体を俯瞰できる。



3 格納庫

第1・第2格納庫では大型機から小型  
 機まで合わせて最大10機もの飛行  
 機を格納できる。

ここで体験

羽田クロノゲート

はねだくろのげーと

03-6756-7180 京急空港線

穴守稲荷駅から徒歩5分

大田区羽田旭町11-1

火～日曜に1日

6回開催(9時30分、10時、14時、15

時、16時30分、18時)月曜が祝日

の場合は開催(翌平日休)、ホーム

ページで確認

www.yamato-hd.co.jp/hnd-chronogate

無料



赤く光るスキャナーによ  
 って荷物に貼られた  
 バーコードを読み取る

見学コースでは、実際に  
 荷物が目の前を流れていく  
 様子を空中回廊から一望で  
 き、高速かつ正確な仕分け  
 に目を奪われる。羽田クロ  
 ノゲートの頭脳とよばれる  
 集中管理室も必見。高い効  
 率化や万全のセキュリティ  
 体制に注目だ。展示や映像  
 を通して最先端の物流サー  
 ビスを紹介する施設も充  
 実。ヤマトグループが目指  
 す未来の物流構想が見えて  
 くる。



日本最大級を誇る物流ターミナル

TOKYO EXPERIENCE

39

羽田

# 巨大な物流ターミナル その中枢を探検。

羽田という立地を生かした物流の一大拠点。  
 荷物を高速で仕分ける様子は見逃せない。

ヤマトグループが運営  
 する日本最大級の物  
 流拠点。羽田空港に近い立  
 地を生かした陸・海・空の  
 輸送ネットワークと、高度  
 な付加価値を生み出す機能  
 が集約されている。

見学コースでは、実際に  
 荷物が目の前を流れていく  
 様子を空中回廊から一望で  
 き、高速かつ正確な仕分け  
 に目を奪われる。羽田クロ  
 ノゲートの頭脳とよばれる  
 集中管理室も必見。高い効  
 率化や万全のセキュリティ  
 体制に注目だ。展示や映像  
 を通して最先端の物流サー  
 ビスを紹介する施設も充  
 実。ヤマトグループが目指  
 す未来の物流構想が見えて  
 くる。

季節／催行時期

春 夏 秋 冬

予約

必要

30日前からホームページ  
 で予約可

所要時間

1時間30分

料金

無料

おすすめ年代層

20代～

START  
 見学  
 ルート



5 展示ホール

プロジェクションマッピング  
 や、壁に仕掛けられた展示など  
 を通して、サービスを体験。



4 集中管理室

羽田クロノゲートのすべての情  
 報が集約され、たくさんのモニ  
 ターで進捗状況などを確認。



3 見学者コリドー

1時間で約4万8000個の荷物  
 を仕分けるという設備を空中  
 回廊から見学する。



2 見学者ホール

宅急便に込められた思いや  
 仕組み、羽田クロノゲートのビ  
 ジョン映像を紹介してくれる。



1 100THANKS

2019年に迎える創業100周年  
 に向け、ヤマトグループと宅急  
 便の進化の歴史を展示。

ここにも注目

ガイドツアーで和風別館へ

国賓・公賓に和のおもてなしをする施設として、昭和49年(1974)に建設された和風別館「游心亭」。ガイドツアーに参加するにはインターネットで事前申込をすることが必要。所要40~45分、参観料は1500円。詳細はホームページで確認。



和風別館「游心亭」はツアーでのみ見学できる



華麗な洋風宮殿建築に息をのむ

条約の調印式などが行われる「彩鸞の間」。壁や天井は金箔が施された石膏の浮き彫りで装飾されている

ここで体験

迎賓館赤坂離宮

けいひんかんあかさかききゆう

☎ 03-5728-7788

📍 JR四ツ谷駅から徒歩7分

📍 港区元赤坂2-1-1

🕒 10~17時、和風別館はガイドツアーのみ(10時30分~15時で30分ごとに開催)、公開日程などの詳細はホームページで確認

🌐 www.geihinkan.go.jp/

🌐 geihinkan/akasaka/koukai.html

🎫 本館および主庭1000円、和風別館1500円(本館・主庭を含む)



写真提供:内閣府迎賓館

緑青の屋根と白壁のコントラストが美しい本館外観には、各種の装飾が施され、重厚で華麗な印象をもたらしている

明治42年(1909)に東宮御所として建設された迎賓館赤坂離宮は、ネオ・バロック様式の宮殿建築で、2016年から通年で一般公開されている。

みどころは多いが、まず驚かされるのが主庭の中央に設けられた大きな噴水。エリザベス女王やゴルバチョフ大統領らによる記念植樹も見逃せない。館内では大ホール正面に見られる2枚の小磯良平による油絵「彩鸞の間」では金箔を施した華麗な石膏レリーフが目を引く。公式晩餐会が開かれる「花鳥の間」では壁面に飾られた七宝焼の花鳥画や36枚の天井画に注目。「羽衣の間」に下がる、7000個もの部品からなるシャンデリアは館内で最も豪華なもの。2009年には旧東宮御所(迎賓館赤坂離宮)として国宝となった。



正面玄関から続く真紅の絨毯が賓客を迎える(左)。木目が美しい「花鳥の間」は公式晩餐会などに使われる(中)。屋根には阿吡の対となった鎧武者が建物を守る(右)

# 41 壮麗な迎賓館赤坂離宮で 国賓気分を味わおう。

赤坂 明治末期の技術と工芸・美術の粋を投入し、10年の歳月をかけて建てられた豪華壮麗な赤坂離宮。その美しさの秘密を探る。

- 🌸 季節 / 催行時期  
春 夏 秋 冬
- 📅 予約  
可
- 🕒 所要時間  
2時間
- 💰 料金  
本館と主庭1000円
- 👤 おすすめ年代層  
20代~

VISIT & FEEL  
みる



# 東京表半の現場 防衛省に潜入する。

**市ヶ谷** 官公庁の内部を見学できるツアーは無料な上に充実した内容で人気が高い。

**国** 防の中核・防衛省の見学ツアーは、防衛庁が六本木から市ヶ谷に移転したことに伴って2000年にスタートし、2017年には見学者が40万人を超えた。

防衛省市ヶ谷地区の見学は平日の午前・午後各1回実施され、防衛省の職員が案内する。ツアーは正門からスタートし、国賓を迎えてセレモニーを行なう儀仗広場から庁舎A棟を仰ぎ見つつ市ヶ谷記念館へ。かつての1号館を移築・復元したもので、三島由紀夫の衝撃的事件の舞台ともなった建物だ。旧陸軍大臣室には三島が残した刃傷がそのまま保存されている。1階の大講堂はいわゆる東京裁判の法廷となった歴史的空間でもある。見学はさらに続き、休憩で立ち寄る売店にはオリジナルグッズが各種揃っており、楽しめる。

東京裁判が行われた大講堂。床はゆがみがでた399枚以外は当時のもので復元している

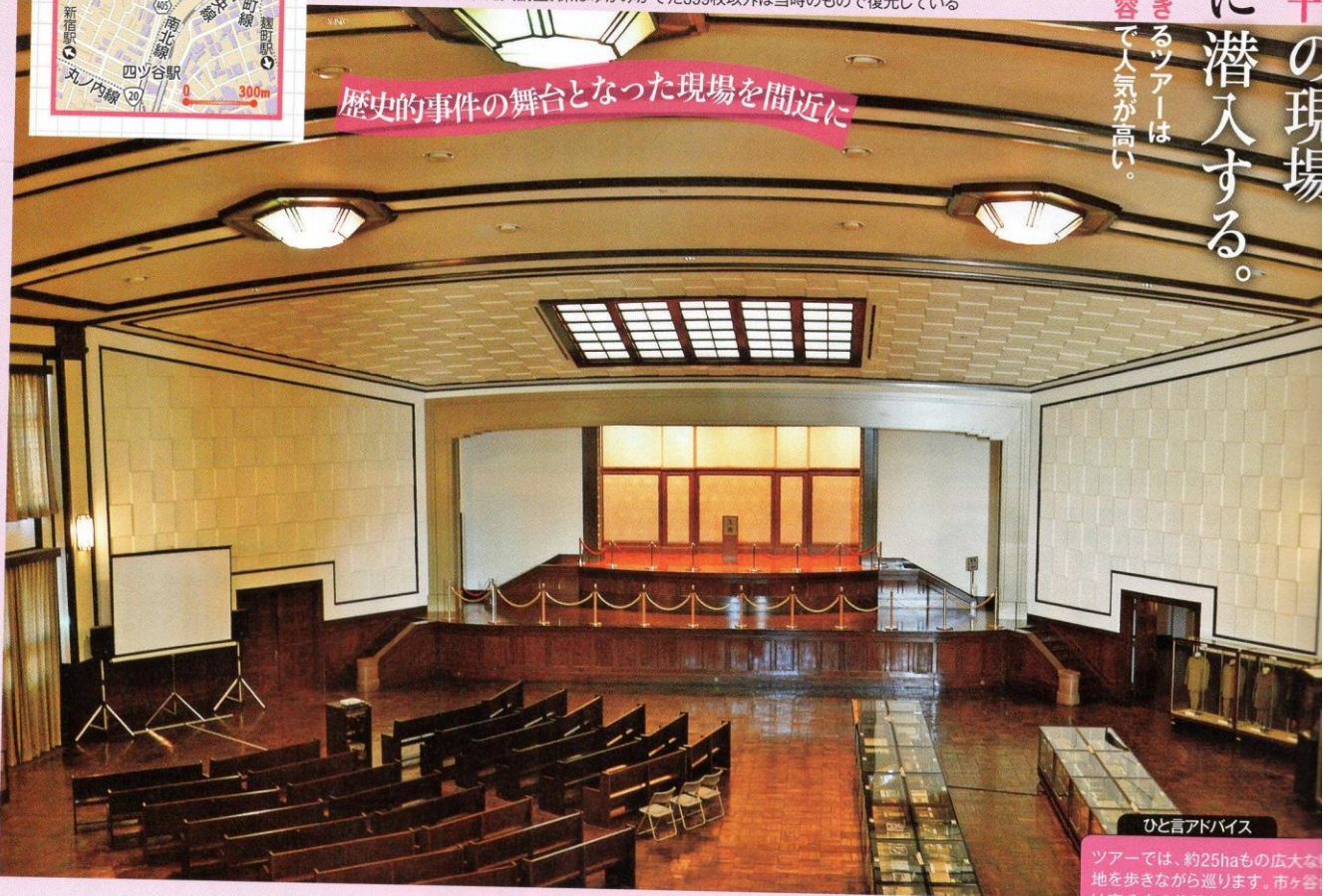
ここで体験

## 防衛省

ぼうえいしよ  
☎ 03-3268-3111 (内線21904)  
📍 JR市ヶ谷駅 / 四ツ谷駅から徒歩10分  
🕒 新宿区市谷本村町5-1  
📅 月～金曜1日2回開催 (9時30分、13時30分) ホームページまたは電話で要予約  
🌐 www.mod.go.jp 🆓 無料



歴史的イベントの舞台となった現場を間近に



ひと言アドバイス

ツアーでは、約25haもの広大な地を歩きながら巡ります。市ヶ谷は官公庁の施設としては戦後最大の規模を誇り、みどころ満載。特撮が楽しめる春がおすすめです。



広報課の須賀さん

START  
見学ルート

**4 メモリアルゾーン**  
殉職した職員の功績を讃え、敬意と哀悼の意を捧げるため建てられた(午前のみ)

**3 屋外ヘリ展示場**  
陸上自衛隊で使用していたヘリUH-1H。屋外ヘリ展示場の見学は午前晴天時のみ

**2 市ヶ谷記念館**  
旧陸軍大臣室、旧便殿の間を移築・復元した歴史的建造物である市ヶ谷記念館に移動

**1 儀仗広場**  
正門でツアーの受付が済んだら皇族や国賓が訪問した際に儀式が行われる広場へ



**階段**  
陛下の専用階段。使いやすいかまぼこ型になっている

**大講堂**  
軍服や刀、千人針など、数多くの貴重な遺品を展示



**玄関ホール**  
旧防衛庁の砲金製看板、中曽根康弘元首相作の木製看板



**旧便殿の間**  
士官学校時代の陛下の休憩所。のちに陸上自衛隊幹部学校長室に

市ヶ谷記念館ではこちらを見学

季節 / 催行時期  
春 夏 秋 冬

予約  
必要  
2日前まで

所要時間  
2時間10分

料金  
無料

おすすめ年代層  
30代～

威厳とスケールに圧倒される



大法廷にある天井の吹き抜けの直径は14m。床から最上部までは41mもあり、開放的

最高裁の庁舎の壁には茨城県稲田産の花崗岩を使用し、品位と重厚を表現(左)。大法廷の正面には裁判官席(右)



ここで体験

### 最高裁判所

さいこうさいばんしょ

☎ 03-3264-8151

(庁舎見学専用ダイヤル)

📍 地下鉄永田町駅から徒歩6分  
📍 千代田区集町4-2 🕒 月・火・木・金曜のうち週2回実施(祝日を除く、実施日は見学の日の2週間前までに決定)、15時30分集合 🆓 無料



**我** が国における司法の最高峰である最高裁判所。その建物内に入り、大法廷や大ホールを見学できるツアーがある。普段出入りする機会がない場所だけに、興味深い。

現裁判所の設計は公募の217点の中から選ばれ、昭和49年(1974)に建てられた。外壁はなめらかな花崗岩で覆われ、裁判所ならではの緊張感と圧倒的なスケールを感じさせる。重厚感を醸し出す内装、荘厳な光が差し込む吹き抜けなど、建築としての意匠のすばらしさも見逃せない。見学中の撮影は禁止なので気を付けたい。

### 最高裁判所

威厳ある建物内を見学

TOKYO EXPERIENCE

43

日本の司法経済政治  
その中枢に入る。

国家を支える3つの最高峰機関は、それぞれ見学することができる。重厚かつ最高の素材を用いた建物自体もみどころのひとつだ。

ここにも注目

内外装の意匠にもみどころ満載

公開コンペで選ばれたのは鹿島建設の岡田新一。内外装に御影石を使用したため石工事だけで建築工事費の20%を占めたとされる。この工事をきっかけに岡田は公共建築の第一人者となる。



建築模型で建物の全貌を知る。写真は前最高裁判所の模型



床には建築年の1974が刻まれ、歴史を伝えている



裁判官から見える月は冷静を表し、公正な判断を象徴している



傍聴人側から見える太陽のタペストリーは活気を表す

🌸 季節 / 催行時期

春 夏 秋 冬

📅 予約

必要  
電話で2週間前から前日まで

🕒 所要時間

40分

💰 料金

無料

👤 おすすめ年代層

20代~ 高校生以上

VISIT & FEEL  
みる

# 日本銀行

## 中央銀行の役割を学ぼう

**明** 治15年(1882)に設立された日本国の中央銀行。本館は、東京駅を手がけたことで知られる辰野金吾による設計で、国の重要文化財に指定されている。本館についての解説を聞いて

あとは、実際に使用されている新館1階の営業場を見学する。災害時、日銀は休日返上で銀行券を被災地に輸送したなど、日銀の知られざる取り組みを写真パネルによって、学ぶことができる。

### ここにも注目

#### 億万長者気分の体験コーナー

実際の重量と同じ1億円の銀行券バックや、金塊のレプリカを持ち上げられる体験コーナーがあり、それぞれ約10kgと約14.7kgの重さ。持ち上げて大金の重さを体感してみたい。体験コーナーでは写真撮影もOK。持ち上げてポーズをとる。人気のスポットとなっている。



これが1億円の重み!

金塊レプリカを持ってみる

# 日銀の役割を楽しく知る



### ここで体験

## 日本銀行

にっぽんきんこう

☎ 03-3277-2815

(情報サービス局見学受付)

📍 地下鉄三越前駅から徒歩5分

📍 中央区日本橋本石町2-1-1

🕒 月～金曜(祝日を除く)9時45分、10時45分、13時45分、14時45分見学開始、1回20名まで **無料**



※本館内部は改修のため見学不可

### 季節/催行時期

春 夏 秋 冬

☎ 電話にて1週間前まで

### 予約

必要

### 所要時間

1時間

### 料金

無料

### おすすめ年代層

20代～

小学5年生以上

旧館の外観は、見る者を圧倒する

使われなくなったお札を裁断した銀行券裁断片を見学記念として持ち帰ることができる



# 国会議事堂(参議院)

## 政治の中心地を訪れる

**大** 正9年(1920)に着工し、昭和11年(1936)に完成。永田町の高台に立つ、美しい御影石で装われた議事堂は当時「白亜の殿堂」と賞賛された。見学は案内係の監視とともに進み、細密な装飾が圧巻の参議院本会議場や荘厳な中央広間、天皇陛下がお入りになる御休所などを見て回る。国会議事堂を真正面に望む場所は屈指の記念撮影場所だ。議員面会所の売店

でのおみやげチェックも忘れずに。



参議院の内部が公開されている

### ここにも注目

#### まるで石の博物館

国会議事堂には、日本中から集めた貴重な石材が使われており、現在では手に入らないようなものもあるとか。見学中、気をつけて見てみよう。



石でできた床のモザイク

壁には化石も見られる

# 重厚壮大な日本政治の最高機関へ

### ここで体験

## 国会議事堂(参議院)

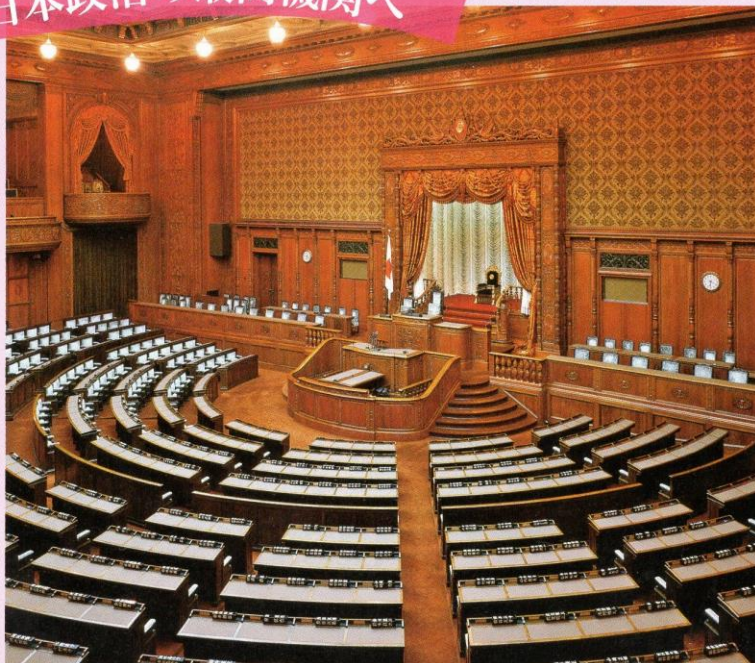
こっかいぎじどう(さんぎいん)

☎ 03-5521-7445

(参議院警務部傍聴参観係)

📍 地下鉄永田町駅から徒歩3分

📍 千代田区永田町1-7-1 **月** 月～金曜(祝日を除く)9時、10時、11時、12時、13時、14時、15時、16時見学開始 **無料**



### 季節/催行時期

春 夏 秋 冬

### 予約

不要

10人以上は要

### 所要時間

1時間

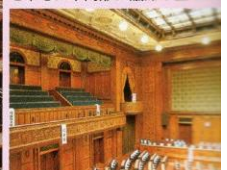
### 料金

無料

### おすすめ年代層

20代～

参議院本会議場は2階にあり、3階まで吹き抜けになっている。議場を中心に半円形に議席が並ぶ





船で巡る港の今を知る旅へ

特徴的な形が目立つ東京ゲートブリッジ。遠くからでもよく目立つ

ここで体験

### 視察船新東京丸

しざつせんしんとうきようまる

- ☎ 03-5320-5524
- 📍 ゆりかもめ竹芝駅から徒歩2分
- 📍 港区海岸1-16-3竹芝小型船ターミナル(乗船場)
- 🕒 火曜10時、13時30分、水～金曜10時、13時30分 月曜日 春・夏休みの開催はホームページで確認
- 🌐 [www.kouwan.metro.tokyo.jp](http://www.kouwan.metro.tokyo.jp) 利用は月1回まで、このほかTOKYOミナトリエの見学後、新東京丸で東京湾を見学する土曜見学会を毎週土曜に開催 無料



日々、大きく変貌していく東京港の現状を船から自分の目で見て、学べる体験がある。竹芝小型船ターミナルから総トン数197tの視察船「新東京丸」に乗り込む。ターミナルから出航し、ガイドの説明に耳を傾ける。竹芝ふ頭には伊豆・小笠原諸島航路の船が発着し、芝浦ふ頭は貨物を運ぶ船舶が主に停泊するなど、ふ頭ごとの役割を教えしてくれる。羽田空港を眺めながら左折すると新海面処分場が見える。ここは東京港内で確保している最後の廃棄物処分場だという。再び左折して東京ゲートブリッジをくぐる。このたもとには東京オリピック・パビリニックで使用されるポートやカヌー、馬術の会場となる「海の森」がある。東京港の歴史や役割を知る貴重な機会だ。

竹芝

東京湾の過去・現在・未来を興味深く教えてくれる。都民以外も無料で参加できるのがうれしい。

# 44 東京港の役割を視察船に乗って学ぶ。

VISIT & FEEL みる



#### 4 品川ふ頭

北海道との定期航路がある北側と中国、韓国からのコンテナを扱う南側に分かれる



#### 5 大井ふ頭

赤いガントリークレーンが立ち並ぶ様子は壮観。2分に1個の割合でコンテナを積み下ろす



#### 6 中央防波堤埋立地

廃棄物処分場として埋め立てられている。東京港内で最後の処分場だ



#### 1 竹芝小型船ターミナル

視察船新東京丸の出発地点。竹芝からは伊豆・小笠原諸島行きの客船が出港する



#### 2

出発後に、ガイドによる東京湾の説明が始まる。知らないことも多く、勉強になることばかり



#### 3 晴海ふ頭

遠くに見える特徴的な建物は晴海ふ頭。国内外のクルーズ客船が寄港している



### もっと港を学ぶならここ

地上100mの眺望も圧巻

**TOKYO ミナトリエ**

青海

とーきよーみなとりえ

東京港や臨海副都心の歴史や未来を紹介する施設。火曜航路の解散場所、青海客船ターミナルの近くにあるので立ち寄ってみよう。



☎ 03-5500-2587 📍 ゆりかもめテレコムセンター駅から徒歩2分 📍 江東区青海2-4-24 🕒 10~18時(金・土曜、祝前日は~21時) 月曜日 無料



#### 🌸 季節 / 催行時期

春 夏 秋 冬

#### 📅 予約

必要  
2カ月前の16日から2週間前まで

#### 🕒 所要時間

1時間15分~1時間30分

#### 💰 料金

無料

#### 👤 おすすめ年代層

20代~  
15歳以上(春・夏休みを除く)

